

施策分析シート（令和8年度）

No1

施策名	高齢者の在宅生活の支援	施策No	02-03	部課名	福祉部高齢者福祉課
関連部課名	福祉部介護保険課	課長名	成瀬	内線	2660
行政評価事業体系	分野	I	生涯健康都市		
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成		

目的	高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けることができるよう、介護保険サービス以外にも、高齢者の在宅生活を支援する多種多様なサービスを提供していく。				
----	---	--	--	--	--

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			5年度	6年度	7年度			
	①	福祉の充実度	3. 14	3. 18	3. 22	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？		
	②							
	③							
④								
標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			5年度	6年度	7年度	8年度 見込み	目標値 (8年度)	
	①	見守り名簿登録割合(65歳以上のうち登録者が占める割合)	10. 6	8. 9	11. 2	11. 2	10. 5	各年度3月31日現在
	②	高齢者みまもりネットワーク事業登録者数(人)	5, 241	5, 430	5, 448	5, 518	5, 300	各年度3月31日現在
	③	高齢者入浴事業受給者数(人)	8, 915	10, 084	10, 521	11, 522	12, 174	各年度3月31日現在
	④	高齢者自立支援用具給付件数(件)	639	622	627	768	1, 030	各年度3月31日現在
	⑤	高齢者補聴器助成件数(件)	158	309	337	363	350	各年度3月31日現在

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		6年度	7年度	差額	行政収入	勘定科目		6年度	7年度	差額
	給与関係費		67,147	101,971	34,824		地方税等		0	0	0
	物件費		341,989	359,740	17,751	行政収入	国庫支出金		0	0	0
	維持補修費		0	0	0		都支出金		106,249	140,646	34,397
	扶助費		140,954	143,068	2,114		分担金及び負担金		1,812	1,683	▲129
	補助費等		32,122	80,472	48,350		使用料及び手数料		0	0	0
	減価償却費		0	0	0		その他		496	896	400
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)		108,557	143,225	34,668
	賞与・退職給与引当金繰入額		5,225	10,060	4,835		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲478,880	▲552,086	▲73,206
	その他行政費用		0	0	0		金融収支差額(d)		0	0	0
	行政費用合計(b)		587,437	695,311	107,874		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲478,880	▲552,086	▲73,206
	特別費用(g)		0	0	0		特別収入(f)		0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0		当期収支差額(e)+(h)		▲478,880	▲552,086	▲73,206
貸借対照表	勘定科目		6年度	7年度	差額	流動負債	勘定科目		6年度	7年度	差額
	収入未済		5,822	6,300	478		還付未済金		0	0	0
	不納欠損引当金		0	0	0	流動負債	特別区債		0	0	0
	その他の流動資産		▲437,917	▲524,380	▲86,463		賞与引当金		3,223	5,072	1,849
	有形固定資産		0	0	0		その他の流動負債		0	0	0
	土地		0	0	0		固定負債		19,686	33,470	13,784
	建物		0	0	0		特別区債		0	0	0
	建物減価償却累計額		0	0	0		退職給与引当金		19,686	33,470	13,784
	工作物等		0	0	0		その他の固定負債		0	0	0
	工作物等減価償却累計額		0	0	0		負債の部合計		22,909	38,542	15,633
	無形固定資産		0	0	0		正味財産		▲455,004	▲556,622	▲101,618
	建設仮勘定		0	0	0		正味財産の部合計		▲455,004	▲556,622	▲101,618
	その他の固定資産		0	0	0		負債及び正味財産の部合計		▲432,095	▲518,080	▲85,985
	資産の部合計		▲432,095	▲518,080	▲85,985						

財務諸表に関する特徴的事項等

- 物件費のうち90%が委託料である。高齢者入浴事業、緊急通報システム事業等の委託料の増により、物件費は増加している。
- 扶助費の96%は高齢者紙おむつ購入助成事業で、利用者数の増加により、扶助費は増加している。
- 補助費等の45%を、シルバーパス購入助成事業が占めている。
- 都支出金は、高齢者スマートフォン購入助成事業の開始及び高齢者みまもりステーション運営事業の補助率・補助上限増加により、増加している。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○団塊ジュニア世代が65歳以上の高齢者となる2040年に向けて、高齢者単身世帯はさらに増加し、認知症高齢者や身寄りのない高齢者等の増加も見込まれている。 ○区内の単身高齢者数は、令和8年4月現在、19,455人となっている。 ○令和7年度「みまもりネットワーク事業」の名簿登録者は5,448人となっており、区内に住む65歳以上のうち登録者が占める割合は約11.2%である。
課題	○区や介護サービス事業者だけでなく、区民や企業、地域で活動する団体等、地域で高齢者を支える担い手を増やしていくことが求められる。 ○高齢者への介護サービスに限らず、行政における他の事業との積極的な連携を含め、地域の人材をはじめ様々な資源を活用し、高齢者の在宅生活を支えるための支援を充実していく必要がある。 ○孤独・孤立への対策が求められており、地域での見守りの重要性について認識を深めていくとともに、「みまもりネットワーク事業」をはじめ地域における見守りの体制を充実していく必要がある。
今後の方向性	○これまで「支えられる側」と考えられてきた高齢者に、それぞれの状況に応じて、「支える側」として役割を担ってもらう仕組みづくりを行う。 ○区民相互の助け合いをベースとした地域力の向上を図り、区民をはじめ企業や団体等による生活支援サービスの充実など、地域全体で高齢者を支えていく体制を構築する。 ○「みまもりネットワーク事業」の一層の充実を図るとともに、名簿登録者を増やすための周知活動を行い、勧奨していく。あわせて、民間事業者を含め地域の力を活用して、様々な見守りのツールを増やしていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
8年度	9年度		
重点的に推進	重点的に推進	多様化するニーズに対応し、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、地域全体で支える仕組みの充実に向けて、重点的に推進する。	

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
理美容サービス事業	08-03-06	1,485	1,812	1,329	1,632	継続	継続	利用者の利便性を高めながら、引き続き実施する。
高齢者紙おむつ購入助成事業	08-03-07	135,812	138,028	135,656	137,848	継続	継続	経済的負担軽減の為に引き続き支援していく。
特別永住者等福祉給付金	08-03-08	471	360	315	180	継続	継続	無年金外国人の健全な生活の維持及び向上のため、引き続き実施する。
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒事業	08-03-09	546	969	390	789	継続	継続	在宅生活における環境衛生及び健康保持のため、引き続き実施する。
高齢者入浴事業	08-03-10	67,052	71,230	66,896	71,050	継続	継続	高齢者の健康の保持・増進を図り、あわせて銭湯を拠点とした交流を促進する観点から引き続き実施する。
緊急通報システム事業	08-03-11	43,183	44,419	38,108	38,558	推進	推進	在宅高齢者の安全安心のために必要であり、見守り体制の強化を図るため、引き続き推進する。
高齢者配食見守りサービス事業	08-03-12	29,258	29,106	25,666	24,958	継続	継続	高齢者の見守り及び低栄養状態予防のひとつの手段として、引き続き利用者の拡大を図る。
交通安全杖支給事業	08-03-13	1,706	1,319	1,550	1,139	継続	継続	高齢者が安全に外出できるよう支援するために今後も継続する。
在宅介護者マッサージ事業	08-03-14	1,090	1,212	934	1,032	継続	継続	介護者の慰労及び心身のリフレッシュを図る一助になっており引き続き実施する。
高齢者みまもりステーション運営事業	08-03-15	94,183	91,703	88,327	86,292	重点的に推進	重点的に推進	安否確認や実態把握のほか、高齢者の見守り拠点として関係機関との連携を図るなど重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
高齢者みまもりネットワーク事業	08-03-16	11,502	9,482	4,865	1,629	重点的に推進	重点的に推進	単身独居高齢者など、日頃からみまもりが必要な方の加入を増やすため、多様な世代の方や地域の方にみまもりネットワーク事業の取組みを周知していくなど引き続き重点的に推進する。
敬老事業	08-03-17	29,989	30,033	26,007	25,434	継続	継続	高齢者の長寿を祝う事業として、引き続き実施する。
避難行動要支援者事業	08-03-18	4,628	5,117	723	608	推進	推進	より実効性のある避難支援体制の構築を推進していく。
高齢者自立支援用具給付事業	08-03-19	12,876	14,470	12,486	14,019	推進	推進	引き続き事業周知を行い、推進していく。
おとしよりなんでも相談窓口	08-03-20	0	0	—	—	継続	継続	高齢者に関するあらゆる相談窓口として継続していく。
介護サービス事業（措置分）	08-03-24	8,015	9,492	2,158	2,098	継続	継続	法定措置事務として、必要とする高齢者に適切に措置していく。
高齢者生活管理指導事業	08-03-25	2,747	3,517	14	0	継続	継続	生活支援の需要があるため、継続して実施する。
緊急事務管理事業	08-03-26	5,511	5,804	1,998	2,287	継続	継続	後見制度を利用するまでの間、適切に高齢者の生活を支援するために必要であり、引き続き実施していく。
高齢者虐待対策事業	08-03-27	14,913	18,542	4,684	5,016	継続	継続	高齢者の虐待防止のために、早期発見及び相談・支援の充実を適切に実施していく。
成年後見事業	08-03-28	14,589	15,573	4,048	3,851	推進	推進	今後も身寄りのない認知症高齢者等は増加が見込まれるため、成年後見事業を推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
生活支援体制整備事業	08-03-44	81,450	88,807	79,498	86,492	推進	推進	人生１００年時代に向けて、地域包括ケアシステムの構築を目指し、在宅生活の継続を図るために、高齢者一人ひとりのニーズに対応できる生活支援体制やアンオフィシャルサービスの構築を推進する。
高齢者補聴器助成事業	08-03-46	26,429	29,060	22,056	24,010	推進	推進	日常生活でのコミュニケーションを確保し、積極的な社会参加を促すため、対象者を拡大して推進する。
シルバーパス購入助成事業	08-03-50	0	76,764		51,876	推進	推進	高齢者のフレイル予防や、健康寿命の延伸において高齢者の外出支援は重要であるため引き続き推進する。
高齢者スマートフォン購入助成事業	08-03-53	0	8,488		7,586	推進	推進	高齢者のデジタルデバイドの解消は、生活の利便性の向上にもつながり、必要性が高いことから引き続き推進する。
高齢者デジタルデバイス解消事業	08-03-54	0	0		—	推進	推進	高齢者のデジタルデバイドの解消は生活の利便性の向上や社会参加の促進につながることから本事業を推進する。
合 計		587,435	695,307	517,708	588,384			